

第26回 北海道クラブバレーボール連盟 会長杯争奪選手権大会

と き:平成21年5月9日(土), 10日(日)

と ころ:深川市総合体育館

大会委員長 大橋 公徳
 競技委員長 沓沢 幸一
 審判委員長 佐藤 克久
 総務委員長 小林 正樹

【6人制男子予選ブロック戦 5月9日】

【Aブロック】

A	1	RUBIKS CUBE (道東)	25 - 21	A
	2	BLUE STAGE (道央)	25 - 21	0
	3	金ハクラブ (道央)	27 - 25	A
	4	GUINNESS (道央)	25 - 17	0

【Bブロック】

B	5	スパーク (道央)	25 - 19	B
	6	REAL MACHINE (道央)	24 - 26	1
	7	稲友会 (道央)	19 - 25	B
	8	TEAM TEIZO (道北)	25 - 21	1

【Cブロック】

C	9	帯広畜産大学クラブ(道東)	25 - 10	C
	10	Sapporo D. C (道央)	21 - 25	1
	11	TEAM 2000 (道北)	25 - 14	D
	12	R I S E (道央)	25 - 12	0

【Dブロック】

D	13	泊フェローズ (道南)	25 - 13	D
	14	札幌国志会倶楽部(道央)	25 - 16	0
	15	T V C (道央)	-	-
	16	S I L V E R (道央)	25 - 16	C

【Eブロック】

C	17	S W A T T (道央)	25 - 23	0
	18	大洋部品 (道東)	25 - 21	0
	19	TEAM 2000 (道北)	25 - 21	1
	20	REAL MACHINE (道央)	24 - 26	1

【6人制男子決勝トーナメント】

	5月9日	5月10日	5月9日
大洋部品 (道東)	1	優勝 大洋部品(北見市) (初優勝)	8
R I S E (道央)	2		9
GUINNESS (道央)	3		10
BLUE STAGE (道央)	4		11
REAL MACHINE (道央)	5		12
RUBIKS CUBE (道東)	6		13
TEAM TEIZO (道北)	7		
			T V C (道央)
			S W A T T (道央)
			Sapporo D. C (道央)
			札幌国志会倶楽部(道央)
			スパーク (道央)
			TEAM 2000 (道北)

(決勝戦戦評)第1セット、TVCは単調な攻撃の大洋部品をブロックし、身長差のある大洋部品からセットをとった。2セット大洋部品の高さと個人技でTVCの粘りを振り切ってセットを取りフルセットに持ち込んだ。3セット中盤まではTVCもコンビネーションで粘っていたが大洋部品のジャンプサーブと高さのあるアタックで試合に勝利した。

1位:大洋部品(北見市)、2位:TVC(札幌市)、3位:REAL MACHINE(苫小牧市)、スパーク(札幌市)